ブースNo
143

石川県立大学
Ishikawa Prefectural University

石川県公立大学法人 石川県立大学
食品分析学研究室

TEL:076-227-7454 / FAX:076-227-7410
https://www.ishikawa-pu.ac.jp/

〒921-8836
石川県野々市市末松1丁目308番地

大学機関概要

- 代 表 者 / 関口 光広 准教授
- 所　　属 / 生物資源環境学部食品科学科
- 専門分野 / 天然物化学

PR 販路 産学 情報 人材

分析から切り拓く天然資源有効活用

▶ 研究内容の特徴

食品から植物･微生物･海藻まで、天然に含まれている成分（微量）の解析まで行い、有効活用法を検討しています。

▶ 技術アピール･マッチングニーズ

当研究室では、天然に存在する素材に含まれている化合物のプロファイリングを行い、機能性や体への影響を明らかにすることで、その有効活用法を検討しています。具体的に現在では
①能登の海藻の成分の特徴を明らかにすることで新たな活用法を探る
②未利用農廃棄物に着目し、含有成分解析から新たな商品化を目指す
③体内に取り込んだ成分の身体への影響を代謝の面から明らかにする
などの研究を実施しています。

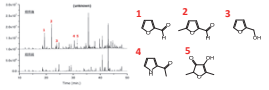
ココがスゴい!

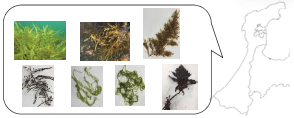
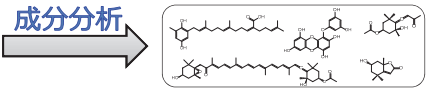
成分把握から、最適な製品化を一緒に考えてみませんか？

未利用農資源

例：農業廃棄物であるイチゴのランナーから焙煎茶の創作と評価

特願2020-055672



石川の豊富な海洋資源

例：能登産海藻の特有成分の活用